

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 4 部門第 1 区分
【発行日】平成27年10月15日 (2015.10.15)

【公表番号】特表2014-525528(P2014-525528A)
【公表日】平成26年9月29日 (2014.9.29)
【年通号数】公開・登録公報2014-053
【出願番号】特願2014-528490(P2014-528490)
【国際特許分類】

E 0 6 B 9/262 (2006.01)

【 F I 】

E 0 6 B 9/262

【手続補正書】

【提出日】平成27年8月25日 (2015.8.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

建築物の開口用の遮蔽物であって、
アタッチメントラインに沿って取り付けられた少なくとも 2 つのセルユニットと、
前記少なくとも 2 つのセルユニットの境界において前記アタッチメントラインに近接して配され、前記少なくとも 2 つのセルユニット間を通る光を吸収し、隣接するセル間の光の漏出を減少させる第 1 の光吸収要素と、を備える、遮蔽物。

【請求項 2】

前記少なくとも 2 つのセルユニットのそれぞれは、
外側セルと、
前記外側セル内に少なくとも部分的に収容された内側セルと、を含む、請求項 1 に記載の遮蔽物。

【請求項 3】

前記内側セルの外面の少なくとも一部は、別のセルユニットの前記外側セルが前記内側セルに近接して配されるように前記境界において露出される、請求項 2 に記載の遮蔽物。

【請求項 4】

前記第 1 の光吸収要素は、前記内側セル上に配される、請求項 2 に記載の遮蔽物。

【請求項 5】

前記第 1 の光吸収要素は、前記境界で露出した前記内側セルの外面上に配される、請求項 2 に記載の遮蔽物。

【請求項 6】

前記第 1 の光吸収要素は、前記外側セル上に配される、請求項 2 に記載の遮蔽物。

【請求項 7】

前記第 1 の光吸収要素に対して前記セルユニットの反対側に配される第 2 の光吸収要素をさらに備える、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の遮蔽物。

【請求項 8】

前記第 1 の光吸収要素は、前記第 1 の光吸収要素上に入射する実質的にすべての可視光波長を吸収する、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の遮蔽物。

【請求項 9】

建築物の開口を覆うセルパネルであって、

第 1 のセル列と、
前記第 1 のセル列に動作可能に連結された第 2 のセル列と、
前記第 1 のセル列と前記第 2 のセル列との間の境界に配された第 1 の光吸収要素と、を
備えるセルパネル。

【請求項 10】

前記第 1 のセル列は、
第 1 の外側セルと、
前記第 1 の外側セル内に少なくとも部分的に収容された第 1 の内側セルと、を含み、
前記第 2 のセル列は、
第 2 の外側セルと、
前記第 2 の外側セル内に少なくとも部分的に収容された第 2 の内側セルと、を含む、
請求項 9 に記載のセルパネル。

【請求項 11】

前記第 1 の内側セルおよび前記第 2 の内側セルは、光吸収材料から少なくとも部分的に
構成される、請求項 10 に記載のセルパネル。

【請求項 12】

前記第 1 の光吸収要素は、前記第 2 の内側セルの外面上に配される、請求項 10 に記載
のセルパネル。

【請求項 13】

前記第 1 の外側セルは、前記第 1 の光吸収要素が露出される隙間を規定する、請求項 1
0 ~ 12 のいずれか一項に記載のセルパネル。

【請求項 14】

前記第 1 の光吸収要素は、前記第 1 の内側セルの第 1 の長手エッジに近接して配される
、請求項 10 ~ 12 のいずれか一項に記載のセルパネル。

【請求項 15】

前記第 2 のセル列に動作可能に連結された第 3 のセル列と、前記第 2 のセル列と前記第
3 のセル列との間の境界に近接して配された第 2 の光吸収要素と、をさらに備える、請求
項 10 ~ 12 のいずれか一項に記載のセルパネル。

【請求項 16】

前記第 1 および第 2 の光吸収要素は異なる幅を有する、請求項 15 に記載のセルパネル
。

【請求項 17】

前記境界の縦断面は、
前記第 2 の内側セルの上壁と、
前記上壁の上方に配された前記第 1 の光吸収要素と、
前記第 2 の内側セルの前記上壁および前記第 1 の光吸収要素から縦方向に離れた前記第
1 の外側セルの下壁と、を備える、請求項 10 ~ 12 のいずれか一項に記載のセルパネル
。

【請求項 18】

前記遮蔽物は第 2 の光吸収要素をさらに備え、前記境界の前記縦断面は、前記下壁の上
方に配された前記第 2 の光吸収要素をさらに備える、請求項 17 に記載のセルパネル。

【請求項 19】

建築物の開口用の遮蔽物であって、
上部レールと、
前記上部レールに動作可能に連結され、少なくとも 2 つのセルユニットを含むセルパネ
ルであって、各セルユニットが、
外側セルと、
前記外側セル内に少なくとも部分的に収容された内側セルと、を備えるセルパネルと
、
前記少なくとも 2 つのセルユニット間の境界に配された第 1 の光吸収要素と、前記上部

ルールに対して前記セルパネルの反対側の端部に動作可能に連結され、前記遮蔽物が拡張された状態と引き込まれた状態との間を動作する際に縦方向に移動可能である下部ルールと、を備える遮蔽物。

【請求項 20】

前記第1の光吸収要素は、前記内側セルまたは前記外側セルのうちの少なくとも一方に埋め込まれ、前記第1の光吸収要素に入射する実質的にすべての可視光波長を吸収する、請求項19に記載の遮蔽物。

【請求項 21】

前記内側セルの外面の少なくとも一部は、別のセルユニットの前記外側セルが前記内側セルに近接して配されるように前記境界で露出される、請求項19に記載の遮蔽物。

【請求項 22】

前記第1の光吸収要素は前記内側セル上に配される、請求項19～21のいずれか一項に記載の遮蔽物。

【請求項 23】

前記第1の光吸収要素は、前記境界で露出した前記内側セルの前記外面の前記一部に配される、請求項22に記載の遮蔽物。

【請求項 24】

前記第1の光吸収要素は、前記内側セルまたは前記外側セルのうちの少なくとも一方の一部内に少なくとも部分的に埋め込まれる、請求項2～6のいずれか一項に記載の遮蔽物。

【請求項 25】

前記第1の光吸収要素は、前記内側セルまたは前記外側セルのうちの少なくとも一方の一部と一体である、請求項2～6、24のいずれか一項に記載の遮蔽物。

【請求項 26】

前記第1の光吸収要素は、前記内側セルまたは前記外側セルのうちの少なくとも一方の一部の上部に、当該一部から離れるように延在して配される、請求項2～6、24、25のいずれか一項に記載の遮蔽物。

【請求項 27】

前記第1の光吸収要素に対して隣接するセルユニット上に配される第2の光吸収要素をさらに備える、請求項1～6、8、24～26のいずれか一項に記載の遮蔽物。

【請求項 28】

前記第2の光吸収要素は、前記隣接するセルユニットの一部内に少なくとも部分的に埋め込まれる、請求項27に記載の遮蔽物。

【請求項 29】

前記第2の光吸収要素は、前記隣接するセルユニットの一部と一体である、請求項27または28に記載の遮蔽物。

【請求項 30】

前記第2の光吸収要素は、前記隣接するセルユニットの一部の上部に、当該一部から離れるように延在して配される、請求項27～29のいずれか一項に記載の遮蔽物。

【請求項 31】

前記境界の縦断面は、

第1のセルユニットの内側セルの上壁と、

前記上壁の上方に配された前記第1の光吸収要素と、

前記第1のセルユニットの前記内側セルの前記上壁および前記第1の光吸収要素から縦方向に離れた第2のセルユニットの外側セルの下壁と、を備える、請求項2～6、8、24～30のいずれか一項に記載の遮蔽物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0068

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 6 8 】

[0086] すべての方向性の表示（例えば、近い、遠い、上側、下側、上方、下方、左、右、横方向、長手、前方、後方、上部、下部、上、下、垂直、水平、半径方向、軸方向、時計回り、および反時計回り）は、読み手による本開示の理解を助けるための確認目的のために使用されているだけであり、特に位置、配向、または本開示の使用に関して限定を与えるものではない。連結表示（例えば、取り付けられた、結合された、連結された、および接合された）は、幅広く解釈されるべきであり、他に指示がない限り、要素の集合体間の中間部材および要素間の関連作動装置を含むことができる。このように、連結表示は、2つの要素が直接的に連結され、互いに固定された関係にあることを必ずしも暗示するものではない。図面は、例示のみの目的であり、本明細書に添付された図面に反映された寸法、位置、順序、および相対的な大きさは可変である。

なお、以下に参考発明を記載する。当該参考発明は、出願当初の請求項 1 から 6 4 に対応している。すなわち、

参考発明 1 は、建築物の開口用の遮蔽物であって、アタッチメントラインに沿って取り付けられた少なくとも 2 つのセルユニットと、前記少なくとも 2 つのセルユニットの境界において前記アタッチメントラインに近接して配され、前記少なくとも 2 つのセルユニット間を通る光を吸収し、隣接するセル間の光の漏出を減少させる第 1 の光吸収要素と、を備える、遮蔽物である。

参考発明 2 は、前記少なくとも 2 つのセルユニットのそれぞれは、外側セルと、前記外側セル内に少なくとも部分的に収容された内側セルと、を含む、参考発明 1 に記載の遮蔽物である。

参考発明 3 は、前記内側セルの外面の少なくとも一部は、別のセルユニットの前記外側セルが前記内側セルに近接して配されるように前記境界において露出される、参考発明 2 に記載の遮蔽物である。

参考発明 4 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記内側セル上に配される、参考発明 2 に記載の遮蔽物である。

参考発明 5 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記境界で露出した前記内側セルの外面上に配される、参考発明 2 に記載の遮蔽物である。

参考発明 6 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記外側セル上に配される、参考発明 2 に記載の遮蔽物である。

参考発明 7 は、前記第 1 の光吸収要素に対して前記セルユニットの反対側に配される第 2 の光吸収要素をさらに備える、参考発明 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の遮蔽物である。

参考発明 8 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記第 1 の光吸収要素上に入射する実質的にすべての可視光波長を吸収する、参考発明 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の遮蔽物である。

参考発明 9 は、建築物の開口を覆うセルパネルであって、第 1 のセル列と、前記第 1 のセル列に動作可能に連結された第 2 のセル列と、前記第 1 のセル列と前記第 2 のセル列との間の境界に配された第 1 の光吸収要素と、を備えるセルパネルである。

参考発明 10 は、前記第 1 のセル列は、第 1 の外側セルと、前記第 1 の外側セル内に少なくとも部分的に収容された第 1 の内側セルと、を含み、前記第 2 のセル列は、第 2 の外側セルと、前記第 2 の外側セル内に少なくとも部分的に収容された第 2 の内側セルと、を含む、参考発明 9 に記載のセルパネルである。

参考発明 11 は、前記第 1 の内側セルおよび前記第 2 の内側セルは、光吸収材料から少なくとも部分的に構成される、参考発明 10 に記載のセルパネルである。

参考発明 12 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記第 2 の内側セルの外面上に配される、参考発明 10 に記載のセルパネルである。

参考発明 13 は、前記第 1 の外側セルは、前記第 1 の光吸収要素が露出される隙間を規定する、参考発明 10 ～ 12 のいずれか一項に記載のセルパネルである。

参考発明 14 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記第 1 の内側セルの第 1 の長手エッジに近接して配される、参考発明 10 ～ 12 のいずれか一項に記載のセルパネルである。

参考発明 15 は、前記第 2 のセル列に動作可能に連結された第 3 のセル列と、前記第 2 のセル列と前記第 3 のセル列との間の境界に近接して配された第 2 の光吸収要素と、をさらに備える、参考発明 10 ~ 12 のいずれか一項に記載のセルパネルである。

参考発明 16 は、前記第 1 および第 2 の光吸収要素は異なる幅を有する、参考発明 15 に記載のセルパネルである。

参考発明 17 は、前記境界の縦断面は、前記第 2 の内側セルの上壁と、前記上壁の上方に配された前記第 1 の光吸収要素と、前記第 2 の内側セルの前記上壁および前記第 1 の光吸収要素から縦方向に離れた前記第 1 の外側セルの下壁と、を備える、参考発明 10 ~ 12 のいずれか一項に記載のセルパネルである。

参考発明 18 は、前記遮蔽物は第 2 の光吸収要素をさらに備え、前記境界の前記縦断面は、前記下壁の上方に配された前記第 2 の光吸収要素をさらに備える、参考発明 17 に記載のセルパネルである。

参考発明 19 は、建築物の開口用の遮蔽物であって、上部レールと、前記上部レールに動作可能に連結され、少なくとも 2 つのセルユニットを含むセルパネルであって、各セルユニットが、外側セルと、前記外側セル内に少なくとも部分的に収容された内側セルと、を備えるセルパネルと、前記少なくとも 2 つのセルユニット間の境界に配された第 1 の光吸収要素と、前記上部レールに対して前記セルパネルの反対側の端部に動作可能に連結され、前記遮蔽物が拡張された状態と引き込まれた状態との間を動作する際に縦方向に移動可能である下部レールと、を備える遮蔽物である。

参考発明 20 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記内側セルまたは前記外側セルのうちの少なくとも一方に埋め込まれ、前記第 1 の光吸収要素に入射する実質的にすべての可視光波長を吸収する、参考発明 19 に記載の遮蔽物である。

参考発明 21 は、前記内側セルの外面の少なくとも一部は、別のセルユニットの前記外側セルが前記内側セルに近接して配されるように前記境界で露出される、参考発明 19 に記載の遮蔽物である。

参考発明 22 は、前記第 1 の光吸収要素は前記内側セル上に配される、参考発明 19 ~ 21 のいずれか一項に記載の遮蔽物である。

参考発明 23 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記境界で露出した前記内側セルの前記外面の前記一部に配される、参考発明 22 に記載の遮蔽物である。

参考発明 24 は、建築物の開口用の遮蔽物であって、アタッチメントラインに沿って取り付けられた少なくとも 2 つのセルユニットと、前記少なくとも 2 つのセルユニットの境界において前記アタッチメントラインに近接して配され、前記少なくとも 2 つのセルユニット間を通る光を吸収し、隣接するセル間の光の漏出を減少させる第 1 の光吸収要素と、を備える、遮蔽物である。

参考発明 25 は、前記少なくとも 2 つのセルユニットのそれぞれは、外側セルと、前記外側セル内に少なくとも部分的に収容された内側セルと、を含む、参考発明 24 に記載の遮蔽物である。

参考発明 26 は、前記内側セルの外面の少なくとも一部は、別のセルユニットの前記外側セルが前記内側セルに近接して配されるように前記境界において露出される、参考発明 25 に記載の遮蔽物である。

参考発明 27 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記内側セル上に配される、参考発明 25 または 26 に記載の遮蔽物である。

参考発明 28 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記境界で露出した前記内側セルの外面上に配される、参考発明 25 ~ 27 のいずれか一項に記載の遮蔽物である。

参考発明 29 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記外側セル上に配される、参考発明 25 または 26 に記載の遮蔽物である。

参考発明 30 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記内側セルまたは前記外側セルのうちの少なくとも一方の一部内に少なくとも部分的に埋め込まれる、参考発明 25 ~ 29 のいずれか一項に記載の遮蔽物である。

参考発明 31 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記内側セルまたは前記外側セルのうちの

少なくとも一方の一部と一体である、参考発明 2 5 ~ 3 0 のいずれか一項に記載の遮蔽物である。

参考発明 3 2 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記内側セルまたは前記外側セルのうちの少なくとも一方の一部の上部に、当該一部から離れるように延在して配される、参考発明 2 5 ~ 3 1 のいずれか一項に記載の遮蔽物である。

参考発明 3 3 は、前記第 1 の光吸収要素は、前記第 1 の光吸収要素に入射する実質的にすべての可視光波長を吸収する、参考発明 2 4 ~ 3 2 のいずれか一項に記載の遮蔽物である。

参考発明 3 4 は、前記第 1 の光吸収要素に対して隣接するセルユニット上に配される第 2 の光吸収要素をさらに備える、参考発明 2 4 ~ 3 3 のいずれか一項に記載の遮蔽物である。

参考発明 3 5 は、前記第 2 の光吸収要素は、前記隣接するセルユニットの一部内に少なくとも部分的に埋め込まれる、参考発明 3 4 に記載の遮蔽物である。

参考発明 3 6 は、前記第 2 の光吸収要素は、前記隣接するセルユニットの一部と一体である、参考発明 3 4 または 3 5 に記載の遮蔽物である。

参考発明 3 7 は、前記第 2 の光吸収要素は、前記隣接するセルユニットの一部の上部に、当該一部から離れるように延在して配される、参考発明 3 4 ~ 3 6 のいずれか一項に記載の遮蔽物である。

参考発明 3 8 は、前記境界の縦断面は、第 1 のセルユニットの内側セルの上壁と、前記上壁の上方に配された前記第 1 の光吸収要素と、前記第 1 のセルユニットの前記内側セルの前記上壁および前記第 1 の光吸収要素から縦方向に離れた第 2 のセルユニットの外側セルの下壁と、を備える、参考発明 2 5 ~ 3 7 のいずれか一項に記載のセルパネルである。